

はやくち
早口ことば

のうしよむむしようとつきまきよく にほんぎんこうことつきまきよく
・農商務省特許局 日本銀行国庫局

ながもち うえ なまむぎななついなまごめななついなまたまご
・長持の上に生麦七粒生米七粒生卵

とのさま ながばかまわかとのさま こながばかま ぶぐばぐ
・殿様の長袴若殿様の小長袴、武具馬具

ぶぐばぐみぶぐばぐ あわ おぶぐばぐ
武具馬具三武具馬具これを合せて六武具馬具

むこ たけがき たけた たけ
・向うの竹垣へなぜ竹立てかけた竹たてかけ

たけた
たさに竹立てかけた

【参考資料】

『ことば遊び辞典 新版』（東京堂出版）

いろはかるた【いろを】*江戸系 ↓ 上方系の順に記載しています。

① いぬ ある ぼう あ
犬も歩けば棒に当たる

② いっすんさき やみ
一寸先は闇

③ ろん しょうこ
論より証拠

④ ろんごよ ろんごし
論語読みの論語知らず

⑤ はな だんご
花より団子

⑥ はちじゅう てなら
八十の手習い

⑦ にく こよ
憎まれっ子世にはばかる

⑧ にかい めぐすり
二階から目薬

⑨ ほねお ぞん もう
骨折り損のくたびれ儲け

⑩ ほとけ かお さんど
仏の顔も三度

⑪ へ しり
屁をひつて尻つぼめる

⑫ へた ながだんぎ
下手の長談義

と 年寄りの冷水 としよ ひやみず

と 豆腐に銚 とうふ かすがい

ち 塵積もつて山となる ちりつ やま

ち 地獄の沙汰も金次第 じごく さた かねしだい

り 律義者の子沢山 りちぎもの こたくさん

り 綸言汗の如し りんげんあせ ごと

ぬ 盗人の昼寝 ぬすびと ひるね

ぬ 糠に釘 ぬか くぎ

る 瑠璃も玻璃も照らせば光る るり はり て ひか

る 類をもつて集まる るい あつ

を 老いては子に従え お こ したが

を 鬼も十八 おに じゅうはち

【参考資料】『岩波いろはカルタ辞典』 時田昌瑞著（岩波書店）

雨ニモマケズ

【作者・宮沢賢治について】

宮沢賢治は、明治29（1896）年、岩手県の花巻町に生まれ、盛岡高等農林学校（岩手大学）に在学中、童話を書き始め、地質土壤肥料研究につとめました。このころ法華経を読んで感激、熱心な日蓮宗信者となりました。

郷里の農学校の教師となりますが、4年後には農学校をやめ、自身も農民となって、「羅須地人会」を設立。へ土に生きる明るい農民生活への理想郷建設のために農業技術改善の技師・文化指導者として活躍しました。多くの童話・詩などを書きましたが、認められることなく、昭和8（1933）年、38歳で生涯をとおしました。没後、草野心平らによって紹介され、価値が評価されるようになりました。

【作品について】

死後見つかった、メモが記された黒皮の手帖に、昭和6年1月3日付けて記されていた詩です。農民を助けるための活動を続ける賢治でしたが、結核で倒れます。昭和6（1931）年の夏は、低温、多雨で凶作。自然の持つ過酷さに改めて打ちのめされ、それに立ち向かうだけの体力が残されていないことを深く嘆きます。

あめ
『雨ニモマケズ』
みやざわけんじ
宮澤賢治

あめ
雨ニモマケズ 風ニモマケズ

ゆき なつ あつ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ

じょうぶ
丈夫ナカラダヲモチ 慾ハナク

けつ いか
決シテ瞋ラズ イツモシヅカニワラツテキル

いちにち げんまいよんごう
一日ニ玄米四合ト 味噌ト少シノ野菜ヲタベ

アラユルコトヲ ジブンヲカンジョウニ入レズニ

ヨクミキキシワカリ ソシテワスレズ

のほら まつ はやし かげ ちい かや こや
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ 小サナ萱ブキノ小屋ニキテ

ひがし びょうき
東ニ病氣ノコドモアレバ 行ツテ看病シテヤリ

にし はは
西ニツカレタ母アレバ 行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ

みなみ し そ ひと
南ニ死ニサウナ人アレバ

行^いッテコハガ^わラナクテモイ^いトイ^いヒ

北^{きた}ニケンクワ^かヤソシヨウガアレバ

ツマラナイカラヤメロトイ^いヒ

ヒデリノトキハ^はナミダヲナガシ

サムサノナツハ^はオロオロアルキ

ミンナニデクノボートヨバレ

ホメラレモセズ

クニモサレズ

サ^そウイフモノニ

ワタシハ^はナリタイ

★テキストは、「青空文庫」を基にし、ふりがなを追加しています。

つれづれぐさ けんこらほうし
徒然草 兼好法師

【作者】

兼好法師は、鎌倉時代後半に京都に生まれました。若いころは朝廷に仕えていたと言われますが、30歳ごろ出家、和歌を詠んだり、旅をしたりして過ごしたようです。

【作品】

兼好法師の随筆集が『徒然草』です。作者の人生観がうかがえるほか、鎌倉時代終わりの社会を知ることができます。住まい、趣味、逸話、人間観察など様々な題材が取り上げられています。

《序段》全体の執筆姿勢がうかがえる文章です。心に浮かんだり消えたりする思いを書いてみよう、と述べています。

《第五二段》仁和寺の法師が、京都南方の男山にある有名な神社に行つたものの、麓の付属神社だけを拝んで帰ってきてしまったというユーモアのあるお話です。

《第一一七段》理想の友達について述べています。

「よき友は知恵ある人に医師なりさせてその上は物くるる友」

《第一二三段》幸福のための条件は、衣食住と医療、とあります。

序段 じよだん

つれづれなるままに、日くらし硯にむかひて、心にうつり
ゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこ
そのものぐるほしけれ。

第五二段 だいにじゆうにだん

仁和寺にある法師、年よるまで、石清水を拝まざりければ、
心うく覚えて、ある時思ひ立ちて、ただひとりかちより詣で
けり。極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけ
り。さて、かたへの人にあひて、「年比思ひつること、果し侍り
ぬ。聞きしにも過ぎて、尊くこそおはしけれ。そも、参りたる
人ごとに山へのぼりしは、何事かありけん、ゆかしかりしかど、
神へ参るこそ本意なれと思ひて、山までは見ず」とぞ言ひけ
る。

少しのことにも、先達はあらまほしき事なり。

だいひやくじゅうしちだん
第一一七段

とも 友とするにわろき者、七つあり。一つには、高くやんごとなき
ひと ふた 人。二つには、若き人。三つには、病なく身強き人。四つには、
さけ この 酒を好む人。五つには、猛く勇める兵。六つには、虚言する
なな 人。七つには、欲深き人。

ともみつ よき友三つあり。一つには、物くるる友。二つには、医師。三つ
ちえ には、智恵ある友。

だいひやくにじゅうさんだん
第一二三段

むやく 無益のことをなして時を移すを、愚かなる人とも、僻事す
ひと 人とも言ふべし。国のため、君のために、止むことを得ずし
ことおほ てなすべき事多し。その余りの暇、幾ばくならず。思ふべし、
ひと み 人の身に、止むことを得ずしていとなむ所、第一に食ふ物、
だいに き 第二に着る物、第三に居る所なり。人間の大事、この三つに
うえ 是過ぎず。饑えず、寒からず、風雨にをかされずして、閑に過
さむ ず。

ぐすを楽しみとす。ただし、人皆病あり。病にかされぬれば、その愁忍びがたし。

医療を忘るべからず。薬を加へて四つの事、求め得ざるを貧しとす。この四つ欠けざるを富めりとす。この四つの外を求め営むを驕りとす。四つの事儉約ならば、誰の人か足らずとせん。

★テキストは、『新編日本古典文学全集44』（小学館）のテキストをもとに一部加工しています。

★図書館で読むには

- 『徒然草』（角川ソフィア文庫）
- 『新潮古典文学アルバム（方丈記・徒然草）』（新潮社）
- 『徒然草』（ちくま学芸文庫）
- 『徒然草（新潮CD）』（新潮社）*耳で聞けます。

個人貸出登録申込書

(新規 変更 再発行)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ふとわく なか きにゆう
太枠の中をご記入ください

フリガナ			フリガナ	
なまえ 名前 Name	(姓) Family name	(名) First name	ほごしゃ めい 保護者名	
せいねんがっぴ 生年月日 Date of birth	1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 5 令和 6 西暦	Year	Month	Date
じゅうしょ 住所 Address	(〒) マンション・アパート名までかいてください 名古屋市 北区			
でんわ 電話 Telephone number	①	1 携帯 2 自宅 3 呼出 4 勤務先 5 帰省先	()	—
	②	1 携帯 2 自宅 3 呼出 4 勤務先 5 帰省先	()	—
マイページのパスワード発行 ★自宅で予約・延長ができます	<input type="checkbox"/> インターネット用 <input type="checkbox"/> 図書館の蔵書検索機用 <input type="checkbox"/> 情報ダイヤルサービス用			

20220616 楠地区会館

本人 保護者 / 新規 変更 再発行 パスワードのみ

証明書	住	基	個	運	健	身	母	老	学	職	在	他
受付日												

ようこそ楠図書館へ!

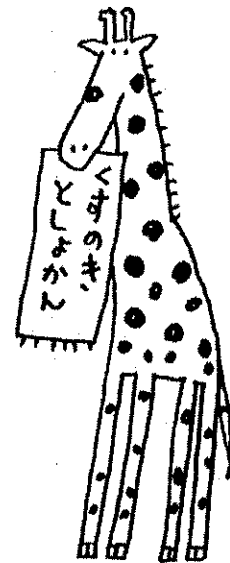


イラスト:高島純

◆開館時間

火~土 9時30分~19時
日・祝 9時30分~17時

◆休館日

月曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日に休館)
第3金曜日【6月17日(金)は休館日です】
年末年始(12月29日~1月4日)
特別整理期間(年1回)

名古屋市楠図書館 (楠支所となり)

〒462-0012 名古屋市北区楠2丁目974番地
電話 052-903-8653
FAX052-903-8652

お気軽に図書館をご利用ください！

◆ 本・雑誌を借りるには？

名古屋市図書館共通貸出券を作成します。名前と住所を確認できる証明書（運転免許証、健康保険証、住民票など）を窓口へお持ちください。
住所・電話番号を5年ごとに確認します。変更のあった際はお届けください。

◆ 貸出 借りたい本と貸出券をカウンターへお持ち下さい。



貸出の期間 原則 **2週間** です

貸出の継続 返却期限内で、予約がない場合は1度だけ延長可能です。
インターネットや電話でも手続きができます。

◆ 返却

	本・雑誌	CD・DVD・CD-ROMなど	紙しばい
カウンター（全館）	○	○	○
返却ポスト（全館）	○	×	○

閉館時は返却ポストをご利用下さい（大型本・CD・他の自治体からの取り寄せ本などを除きます）。紛失・破損の場合などは、図書館へご連絡ください。状態により、現物を弁償いただく場合があります。丁寧にご利用をお願いします。

❖ ご不明な点はお気軽にお尋ねください。

◆ 資料の検索・予約（取り寄せ）

インターネット・蔵書検索機で、名古屋市図書館の資料を検索できます。

予約は、「予約リクエストカード」か、蔵書検索機で印刷できる「資料情報票」に名前と貸出券の番号を記入して窓口へお持ちください。

（インターネット・蔵書検索機、電話でも予約できます）

	本・雑誌	CD・DVD・CD-ROMなど	紙しばい
予約できる点数	6冊まで	3点まで	3点まで

◆ 相談・案内・コピー

本や必要な情報を探すお手伝いをします。お気軽にお声がけください。
調べ物用インターネット端末があります（お1人30分・無料）。
図書館の本を著作権法の範囲内でコピーすることができます（費用実費）。

◆ 郵送貸出・対面読書

身体に重度障害のある方、知的障害の重い方を対象に、郵送貸出を実施しています。視覚障害のある方には対面読書サービスを実施しています。

◆ インターネット等でのサービス

- 名古屋市図書館ホームページでは、資料検索をはじめ、調べものの案内等を提供しています。⇒<https://www.library.city.nagoya.jp/>
- 貸出券とパスワードを利用すると、マイページにログインできます。
- インターネット用パスワードを利用すれば、**電子書籍**も利用できます。

*パスワード発行 ⇒ 貸出券および証明書をお持ちの上、ご本人が窓口へお越しください。窓口では、仮パスワードを発行します。本パスワードに変更してご利用ください。



図書館ホームページ QR コード



電子書籍サービス QR コード